

# 古文書を読む会学習記録

作成日 平成29年 7月29日

開催日	平成29年 7月27日	時 間	10:00~12:00
場 所	金沢公会堂リハーサル室	出席人数	15名
講 師	真田 雅行氏	作成者	鈴木 浩士
テーマ	第二学習 和宮様御下向⑦		
概要	<p><b>本テーマの最終回（和宮様江戸に到着）</b></p> <p>（1）樽藤左衛門の上申書          ①御通輿前日の突貫工事          和宮様御通輿の道筋の手入れは明日中に済ますよう大和守殿より言われているが、昨日からの天気では手戻り作業が生じる。市中出歩きが禁止されているが、御用職人、人足、車力などには目印や鑑札を渡して作業が出来るようにしてほしい。 酉 11月14日          ②牛車職人受入れのお願い          御車に従ってきた職人の内、今村喜造と小者2人が到着。残り人数は昨3日に到着しており、別紙に名前を添えて提出する。 酉 11月4日</p> <p>（2）風呂屋貸切り          供奉して来た地下、末々のため朝4ツ時より暮6ツ時まで男湯と2階を借切りたい。この湯銭は1日金1両2分とする。 文久元酉年11月15日          浅草田原町3丁目 芳五郎地借 湯屋 儀兵衛<sup>印</sup> 家主 芳五郎<sup>印</sup>          町年寄衆 お役所 五人組 庄次郎<sup>印</sup> 名主 謙吾<sup>印</sup></p> <p>（3）輿入日発表          和宮様御入輿は 12月11日辰刻 と決まった。</p> <p>（4）牽牛などの御用命          ①和宮様御本丸へ御入輿の際、牛牽きに馴れた確かな者を選び、心得を厳しく申し含める。          ②物持ち人足10人は前日、清水御門内の牛繋ぎ所まで食物などを運んで置き、当日牛御用が済むまでその所に控えさせる。          ③牛牽き14人は御渡しいただいた衣服を着用させる。物持ち人足10人は御用済みまで牛置き場に居させ、この者たち以外には立ち入れないようにする。 文久元酉年12月5日 芝東町 名主 四郎右衛門<sup>印</sup></p> <p>（5）もたつく後始末          和宮様御下向時にかかった費用の清算が戌2月からやっと始まった。</p>		
次回予定	平成29年 8月10日 10:00~12:00	於:	金沢公会堂リハーサル室 第一学習 宿村 森家文書①